

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年8月12日

上場会社名 株式会社エス・サイエンス
 コード番号 5721 URL <http://www.s-science.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 大

(氏名) 佐藤 廣治
 (氏名) 甲佐 邦彦

TEL 03-3573-3721

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	696	22.3	△93	—	△58	—	△62	—
23年3月期第1四半期	569	7.8	△144	—	△217	—	△282	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△0.06	—
23年3月期第1四半期	△0.28	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	3,412	2,393	70.1	2.37
23年3月期	3,569	2,328	65.2	2.31

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 2,393百万円 23年3月期 2,328百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,400	20.6	△90	—	△85	—	△90	—	△0.08
通期	2,950	26.9	△150	—	△145	—	△160	—	△0.15

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	1,020,698,682 株	23年3月期	1,020,698,682 株
----------	-----------------	--------	-----------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	14,735,846 株	23年3月期	14,735,846 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	1,005,962,836 株	23年3月期1Q	1,005,962,930 株
----------	-----------------	----------	-----------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
<追加情報>	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表等	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により企業活動においては生産が減少し、また個人消費も伸びず総じて停滞したまま推移しました。

このような環境の下、当第1四半期累計期間の売上高につきましては、ニッケル事業では、前年同期に比べ販売量が減少したことにより売上高は2億81百万円(前年同期比5.9%減)となりました。

不動産事業では、2物件の販売用不動産の引き渡し、決済が完了したこと等により売上高は1億82百万円(同6684.6%増)となりました。

教育事業では、新規生徒の確保と退会防止に努めましたが、生徒数の減少により売上高は2億32百万円(同12.9%減)となりました。

これらにより、当第1四半期累計期間の業績は、売上高6億96百万円(前年同期売上高5億69百万円)、営業損失93百万円(前年同期営業損失1億44百万円)、経常損失58百万円(前年同期経常損失2億17百万円)、四半期純損失62百万円(前年同期四半期純損失2億82百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の資産につきましては、流動資産は前事業年度末に比べ2億71百万円減少し、23億8百万円となりました。これは主に販売用不動産の減少等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ1億13百万円増加し、11億3百万円となりました。これは主に投資有価証券の当第1四半期末の時価が帳簿価額を上回ったことにより帳簿価額を時価相当額まで増額したためであります。

負債につきましては、流動負債は前事業年度末に比べ2億21百万円減少し、2億71百万円となりました。これは主に未払消費税等が減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ1百万円減少し、7億47百万円となりました。これは主に長期借入金を1年内返済予定の長期借入金に振り替えたこと並びに繰延税金負債の計上によるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ64百万円増加し、23億93百万円となりました。これは四半期純損失及びその他有価証券評価差額金を計上したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表しました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありませんが、今後業績予想の数字に影響を及ぼす事態が生じた場合は、すみやかに開示を行いません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

<追加情報>

(セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用)

前第1四半期累計期間では、事業の種類別セグメントの業績は、不動産事業売上高に大阪地区における自社ビルの賃貸料を含め、教育事業売上高には当該賃貸料を含めずに開示していましたが、前事業年度3月期決算短信から「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号平成21年3月27日)および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日)の適用により、教育事業売上高に大阪地区における自社所有ビルの賃貸料を含め、不動産事業売上高には当該賃貸料を含めておりません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	580,979	483,067
受取手形	87,121	84,168
売掛金	204,967	194,058
営業未収入金	32,610	16,538
有価証券	456,545	473,466
販売用不動産	1,011,247	876,638
商品	39,807	33,628
製品	55,921	71,371
仕掛品	2,768	3,368
原材料	21,887	1,275
前払費用	31,835	18,726
未収入金	53,291	50,637
預け金	2,360	2,339
その他	5,480	5,522
貸倒引当金	△6,514	△6,145
流動資産合計	2,580,311	2,308,663
固定資産		
有形固定資産		
建物	699,922	714,916
減価償却累計額	△355,371	△361,016
建物(純額)	344,550	353,899
構築物	29,778	29,778
減価償却累計額	△26,856	△26,954
構築物(純額)	2,922	2,823
機械及び装置	188,502	188,502
減価償却累計額	△186,107	△186,588
機械及び装置(純額)	2,395	1,913
車両運搬具	16,490	16,490
減価償却累計額	△10,825	△11,421
車両運搬具(純額)	5,664	5,068
工具、器具及び備品	183,557	183,924
減価償却累計額	△170,275	△171,554
工具、器具及び備品(純額)	13,281	12,369
リース資産	5,685	5,685
減価償却累計額	△1,421	△1,705
リース資産(純額)	4,264	3,979
建設仮勘定	5,280	—
有形固定資産合計	378,359	380,055

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
無形固定資産		
借地権	14,678	14,678
ソフトウェア	1,773	1,572
電話加入権	12,852	12,852
無形固定資産合計	29,304	29,103
投資その他の資産		
投資有価証券	327,753	504,470
関係会社株式	20,000	20,000
出資金	1,400	1,400
敷金及び保証金	197,300	133,064
長期貸付金	2,400	2,400
会員権	22,314	22,314
長期前払費用	5,236	5,077
長期未収入金	20,136	20,107
破産更生債権等	32,319	32,319
その他	10,936	11,063
貸倒引当金	△57,860	△57,838
投資その他の資産合計	581,937	694,379
固定資産合計	989,600	1,103,537
資産合計	3,569,911	3,412,201
負債の部		
流動負債		
買掛金	64,184	21,177
1年内返済予定の長期借入金	50,000	50,000
リース債務	1,193	895
未払金	51,512	61,225
未払費用	36,120	31,792
未払法人税等	28,810	11,389
未払消費税等	200,000	72,398
前受金	25,186	3,581
前受収益	4,085	3,054
預り金	10,414	13,049
賞与引当金	2,209	3,010
事業構造改善引当金	19,059	—
流動負債合計	492,776	271,574
固定負債		
長期借入金	646,000	596,000
長期前受収益	2,070	2,070
リース債務	3,244	3,244
繰延税金負債	7	49,801

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
退職給付引当金	7,608	8,121
役員退職慰労引当金	43,910	42,449
受入敷金保証金	17,737	17,737
資産除去債務	27,953	28,068
固定負債合計	748,530	747,491
負債合計	1,241,307	1,019,065
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000,000	5,000,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	1,560,321	1,560,321
資本剰余金合計	1,560,321	1,560,321
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△3,845,387	△3,907,779
利益剰余金合計	△3,845,387	△3,907,779
自己株式	△331,746	△331,746
株主資本合計	2,383,187	2,320,795
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△54,582	72,340
評価・換算差額等合計	△54,582	72,340
純資産合計	2,328,604	2,393,135
負債純資産合計	3,569,911	3,412,201

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	569,608	696,821
売上原価	564,041	645,853
売上総利益	5,567	50,968
販売費及び一般管理費	149,921	144,304
営業損失(△)	△144,353	△93,336
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,533	2,895
受取賃貸料	5,918	5,918
有価証券評価益	—	16,921
貸倒引当金戻入額	—	1,817
その他	10,134	8,106
営業外収益合計	20,586	35,659
営業外費用		
売上割引	326	285
有価証券評価損	92,915	—
その他	601	340
営業外費用合計	93,843	625
経常損失(△)	△217,610	△58,303
特別利益		
その他	47	—
特別利益合計	47	—
特別損失		
貸倒損失	3,011	—
事業撤退損	505	1,598
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9,026	—
貸倒引当金繰入額	27,293	—
事業構造改善引当金繰入額	22,288	—
その他	19	—
特別損失合計	62,143	1,598
税引前四半期純損失(△)	△279,707	△59,901
法人税、住民税及び事業税	2,899	2,490
法人税等合計	2,899	2,490
四半期純損失(△)	△282,606	△62,391

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。